

## 宮崎県警察へ高齢者事故防止啓発チラシ・反射材を5千部寄贈

～令和6年夕暮れ時の早めの点灯・ピカピカ運動に協力～

日本損害保険協会宮崎損保会(会長:太田垣 大将 東京海上日動火災保険株式会社 宮崎支店長)では、12月9日、宮崎県警察へ高齢者事故防止啓発チラシおよび、反射材(ブラックほたるくん)を5千部寄贈しました。

始めに 太田垣 宮崎損保会会長から、「12月8日現在の交通事故死者数は30名と、昨年に比べ4名増加しております。そのうち65歳以上の高齢者の死者数は18名と、全体の約6割を占めており、高齢者の交通事故防止は喫緊の課題ではないかと認識しております。宮崎県で11月1日から1月31日まで「令和6年夕暮れ時の早めの点灯・ピカピカ運動」を実施されているので、当会のチラシや反射材もご活用いただき、交通事故防止に役立てていただきたい。」との挨拶がありました。

チラシ等の贈呈を受けた宮崎県警察本部 黒瀬 交通部長から、「県警で調査したところ、ここ数年、歩行者で亡くなられた方は、残念ながら全て反射材をつけていらっしゃらなかった。県警としては、反射材が歩行者の安全に大きく寄与しているものと考えており、反射材の着用の推奨運動を展開しております。その中で、宮崎損保会より啓発チラシと反射材をセットにしてご提供いただいたことに感謝申し上げます。県警としては、一人でも多くの方に反射材を配り、事故がなくなるように活動を続けていきたい。」とお礼の言葉をいただきました。

宮崎損保会では、引き続き、県警の交通事故防止活動へ協力をしながら、効果的な交通事故防止に取り組んでいきます。

\* 高齢者事故防止啓発チラシ 下記 URL からチラシ (PDF) をダウンロードいただけます。

[https://www.sonpo.or.jp/news/branch/kyushu/2024/2412\\_chirashi.pdf](https://www.sonpo.or.jp/news/branch/kyushu/2024/2412_chirashi.pdf)



贈呈の様子



寄贈式記念写真